

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年02月17日

計画の名称	碧南市における安全・安心な下水道整備の推進（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	碧南市													
計画の目標	持続的な下水道機能の確保を図り、安全・安心な生活基盤を実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		192	A	192	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R02当初)	中間目標値	最終目標値 (R03末)
1	主要な施設の長寿命化対策実施率を、0%（R02当初）から44%（R03末）に増加させる。 下水道施設における長寿命化対策実施率 長寿命化対策実施済設備数（基） / 長寿命化対策実施対象設備数（基）	0%	%	44%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	碧南市	直接	碧南市	ポンプ場	改築	大浜権現中継ポンプ場	改築 ポンプ、電気設備	碧南市						192		策定済
ストックマネジメント計画																			
											小計						192		
											合計						192		

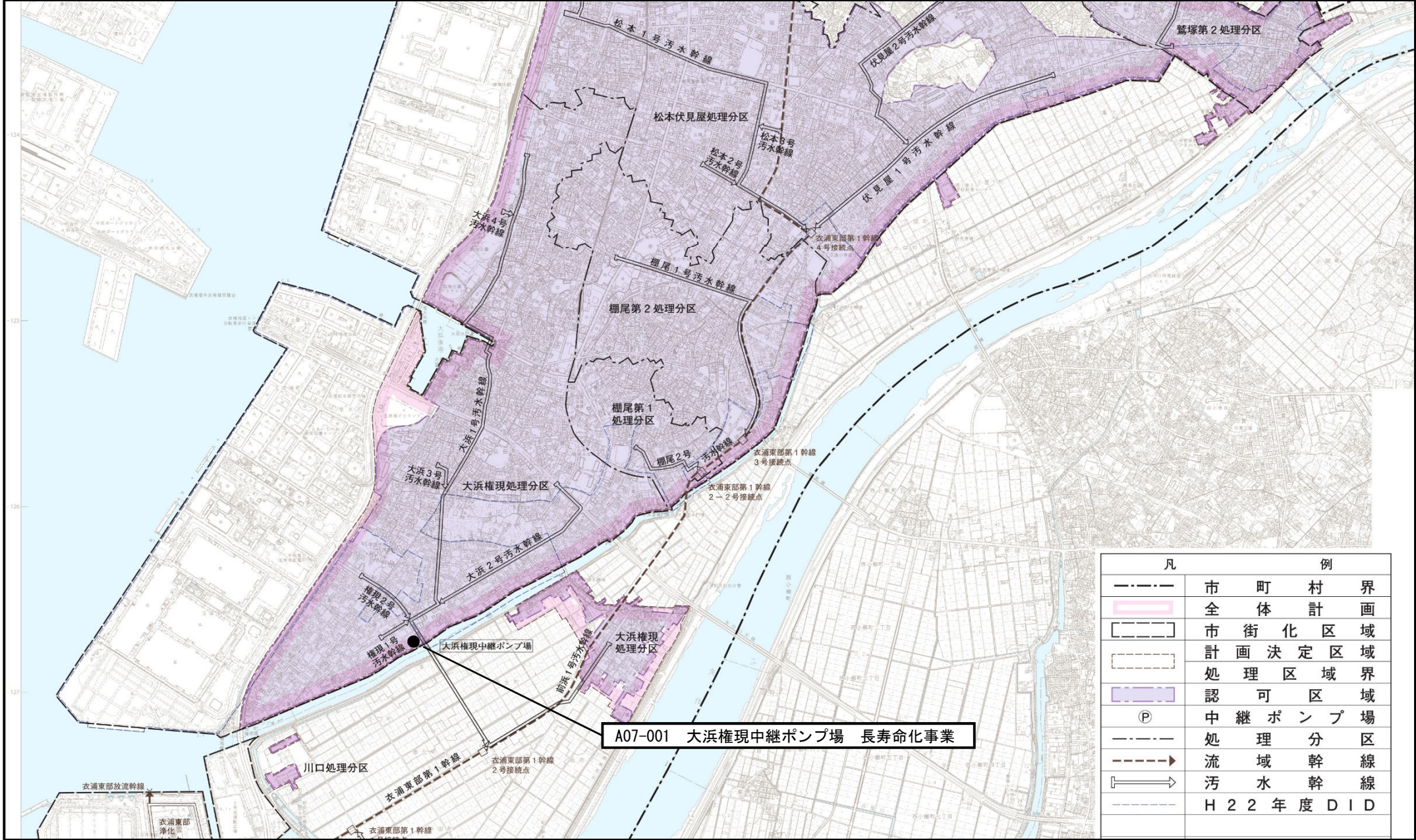
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 碧南市開発水道部において実施	事後評価の実施時期 令和5年1月実施
	公表の方法 碧南市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	主要な施設の長寿命化対策実施率が0%（R2当初）から19.5%（R3末）へ向上し、持続的な下水道機能の確保が図られ、安全・安心な生活基盤の実現に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き持続的な下水道機能の確保を図り、安全・安心な生活基盤の実現を目指す。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	長寿命化対策実施率	
	最終目標値	44%
	最終実績値	20%
		時間計画保全の考え方により更新を計画したが、時間経過後に実施した保守点検の結果、消耗部品の交換や機器調整によって健全度を保つことができた機器については、更新工事を見送ったため、最終目標値44%に対し最終実績値20%となった。

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全)

計画の名称	碧南市における安全・安心な下水道整備の推進 (防災・安全)		
計画の期間	令和02年度~令和03年度 (2年間)	交付対象	碧南市



A07-001 大浜権現中継ポンプ場 長寿命化事業

凡	例
---	市 町 村 界
■	全 体 計 画
□	市 街 化 区 域
□	計 画 決 定 区 域
□	処 理 区 域 界
■	認 可 区 域
Ⓟ	中 継 ポ ン プ 場
---	処 理 分 区
→	流 域 幹 線
→	汚 水 幹 線
---	H 2 2 年 度 D I D